

市民・団体・企業との協働による伊丹市の女性活躍推進事業【伊丹市】

事業内容:①市民意識調査 ②多様な団体・市民との協働 ③女性のためのチャレンジ支援 ④企業への啓発

地域の実情と課題

<実情>

(平成22年12月男女共同参画に関する市民意識調査より)

- 性別役割分担を肯定的に捉えている割合が男女共に全国より高い。
- 女性の就労について、「子どもができれば仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」という再就職型を肯定する割合が最も高い。

<課題>

- 男女共同参画社会に向けての、男女共同参画の啓発
- 現状の支援として、女性の再就職や地域活動への支援

事業の特徴

協働

地域団体や、相談員、講師、民間団体、指定管理者等、事業に応じて各種団体と協働しながら、男女共同参画意識の向上、再就職や地域活動、起業等を目指す女性の支援を実施。

事業の効果

- ①:市民の女性活躍に関する意識等、現状把握。
- ②:実行委員が市民フォーラムを企画したため、テーマやパネリストに親近感が持てる、身近な目標例となった。
- ③:アンケートより、知識を活かし地域活動を行っている、資格試験の受験、合格につながった、との声を得られた。
- ④:募集対象を女性活躍に積極的な事業所へも広げたところ、該当事業所より応募が得られた。契約登録事業所アンケートより課題を整理。
(数値目標:結果)
・いたみ女性チャレンジ広場参加者(結果)H27年度1,133名
・市民意識調査(結果)ワークライフバランス認知度35.4%

目的・目標

市民や各種団体と協働し、多彩な事業を展開。女性の活躍やワークライフバランス等について市民意識を調査、その結果を本市(第2期)男女共同参画計画に盛り込み、男女共同参画の推進を図る。
(数値目標)
・いたみ女性チャレンジ広場参加者H27年度1,125名目標
・市民意識調査にて、ワークライフバランス認知度50%達成の検証。

連携団体

- ①:コンサルタント会社、②の地域団体等。
- ②:地域団体(民生委員児童委員連合会、子育てサークル、PTA、商工会議所、まちづくりプラザ、青年会議所、ガールスカウト、むこがわCAP、女性・児童センター登録グループ、労働者福祉協議会)。
- ③:相談員(キャリアカウンセラー)や講師、民間団体、指定管理者と連携。
- ④:各種地域団体や商工会議所との連携。

今後の課題

- ①:得られたデータを参考に、推進計画を策定。
- ②:男女共同参画推進市民フォーラム実施時期・広報方法の検討。
- ③:講座の対象に応じてテーマを絞ること、また講座の対象を絞ることによる広報方法等が課題。
- ④:契約登録事業所アンケート集計より、雇用率や管理職率に性別による差異が見られた。回答事業所の6割が10人以下5人以上の事業所であったため、小規模事業所への啓発が課題。

事業の概要

①市民意識調査

・市民3,000人に対し、男女共同参画や女性活躍についての意識調査を実施

②多様な団体、市民との協働

・伊丹市男女共同参画推進市民フォーラム
「女性の活躍」をテーマに、講演会と様々な分野で活躍する女性をパネリストに迎えパネルディスカッションを実施。パネリストは、男女共同参画推進委員からの紹介などで当市にゆかりのある方々に依頼。

・男女共同参画推進委員会
年6回開催。男女共同参画について意見交換しつつ、実行委員として伊丹市男女共同参画推進市民フォーラムの企画・運営を実施。



・団体との協働研修会
地域団体(男女共同参画推進委員)と協働し、「女性の貧困等」についての研修会を実施。



・アンケート調査
地域団体等に女性の活躍等についての意識調査を実施。

③女性のためのチャレンジ支援コース

・チャレンジ相談
地域活動や再就職等、チャレンジしたい女性のための相談事業。

・チャレンジ支援講座
人材の掘り起こしとして美容師免許保持者向けの講座を実施。

・社会参加のためのエンパワメント講座
地域活躍の一つとして認知症サポーター養成講座を実施。

・再就職支援講座 簿記の学習講座を実施。

・キャリアアップ講座
人とのコミュニケーションの取り方等についての講座を実施。

④企業への啓発等

・男女共同参画推進事業所として、市内事業所2社を表彰。

・入札参加資格登録時に実施している市内事業所向けのアンケートを集計。